

福岡歯科大学・北海道医療大学 教学データ分析

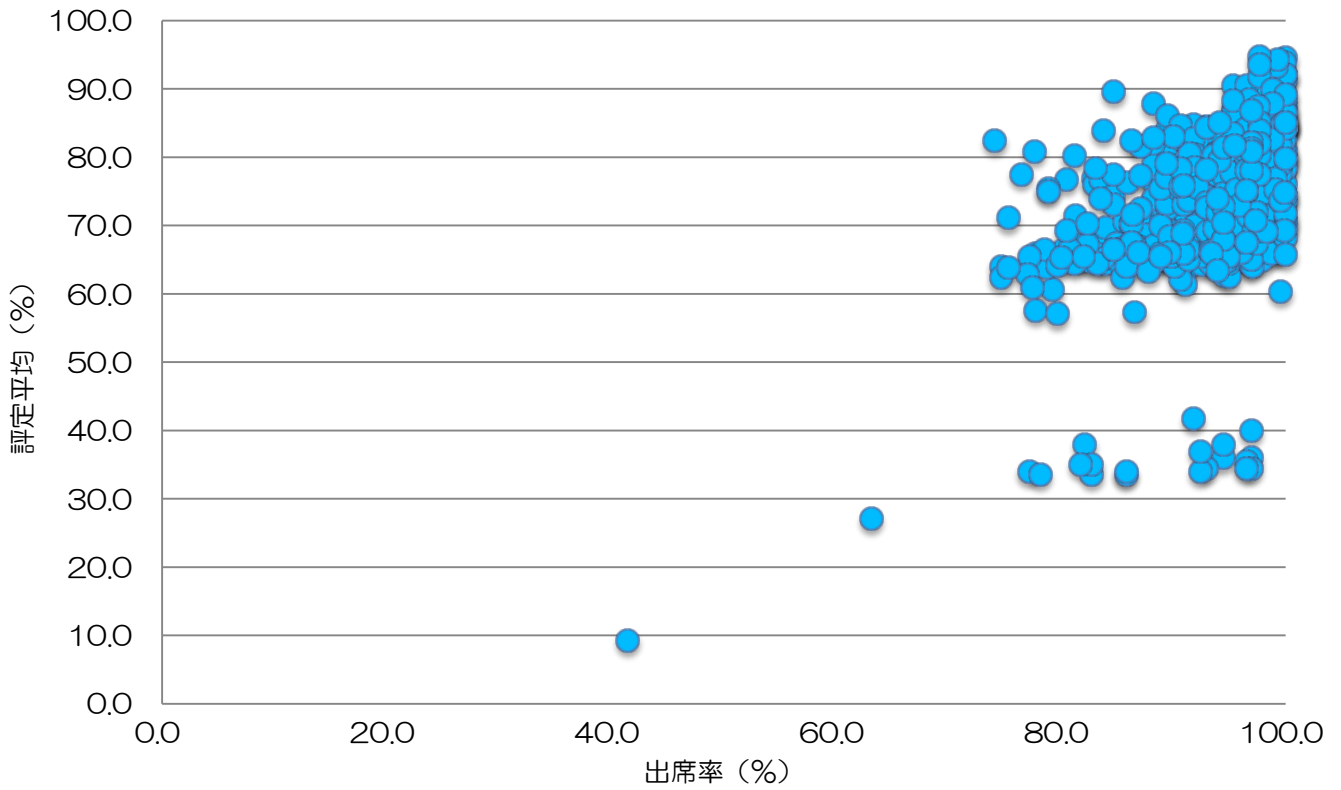
住居（自宅外/自宅）と出席率・評定平均との関係の分析

対象 福岡歯科大学1～6学年568人、北海道医療大学1～6学年402人（休学者を除く）

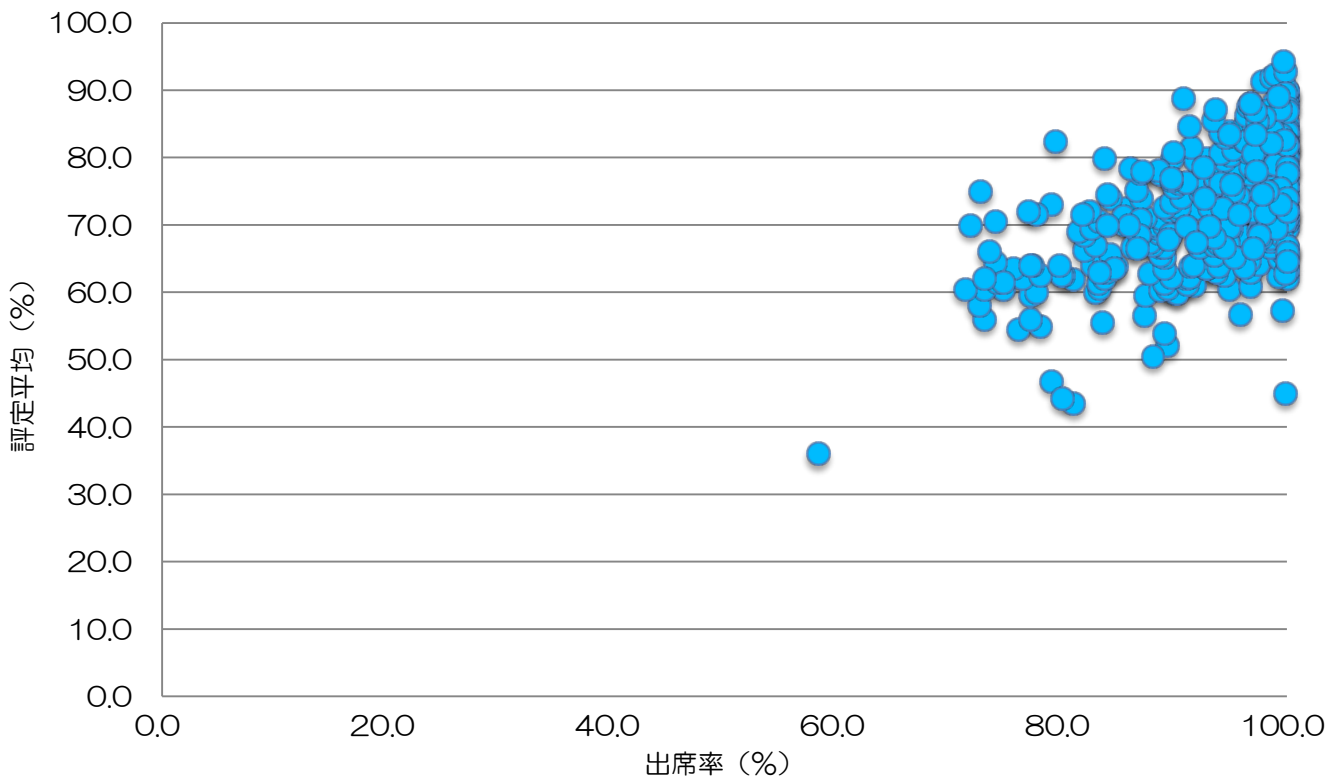
調査データ 平成26年度 住居（自宅外/自宅）
 平成26年度 出席率（%）
 平成26年度 評定平均（%）

住居	福岡歯科大学		北海道医療大学	
	人数	学年別人数	人数	学年別人数
1 学年自宅外	79	99	40	73
1 学年自宅	20		33	
2 学年自宅外	80	108	40	64
2 学年自宅	28		24	
3 学年自宅外	78	99	38	51
3 学年自宅	21		13	
4 学年自宅外	67	82	40	58
4 学年自宅	15		18	
5 学年自宅外	55	79	32	47
5 学年自宅	24		15	
6 学年自宅外	73	101	87	109
6 学年自宅	28		22	
全学年自宅外	432	568	277	402
全学年自宅	136		125	

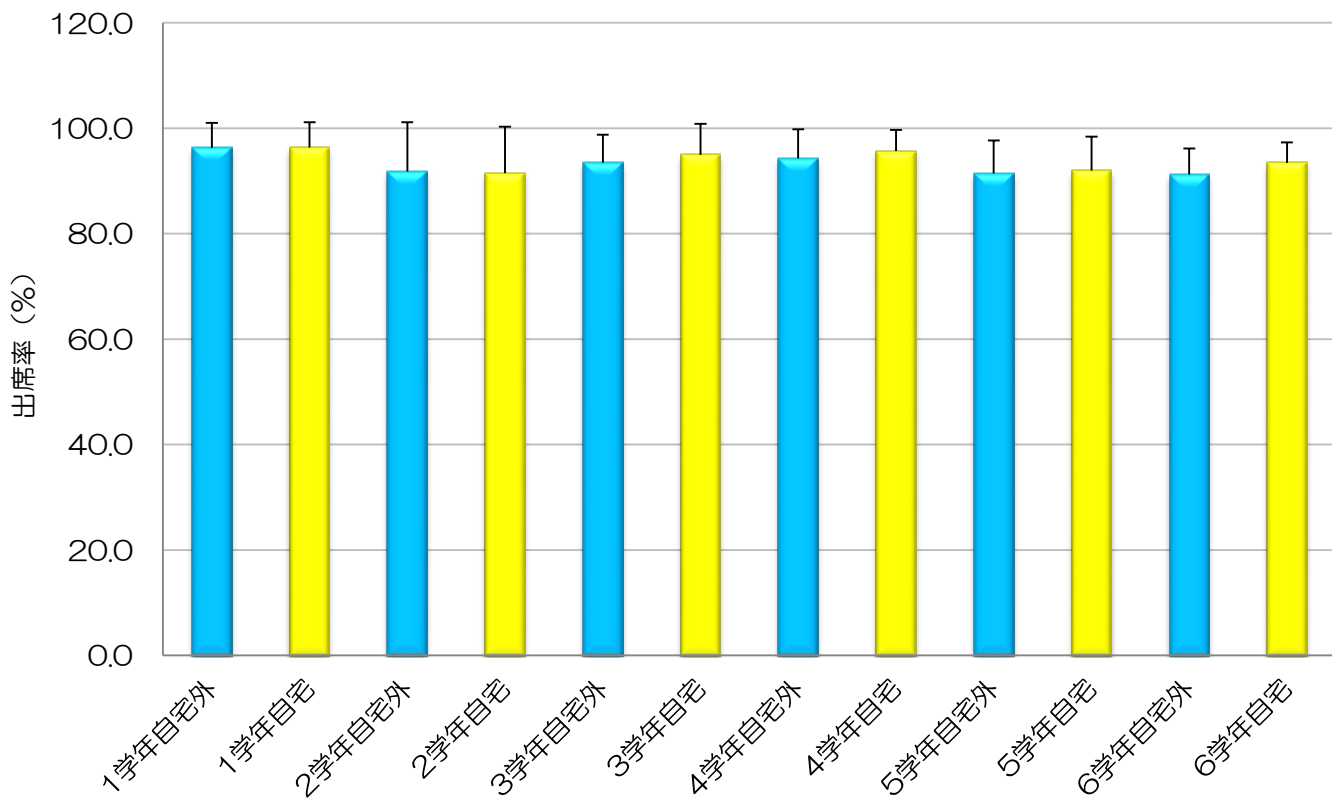
福岡歯科大学全学年



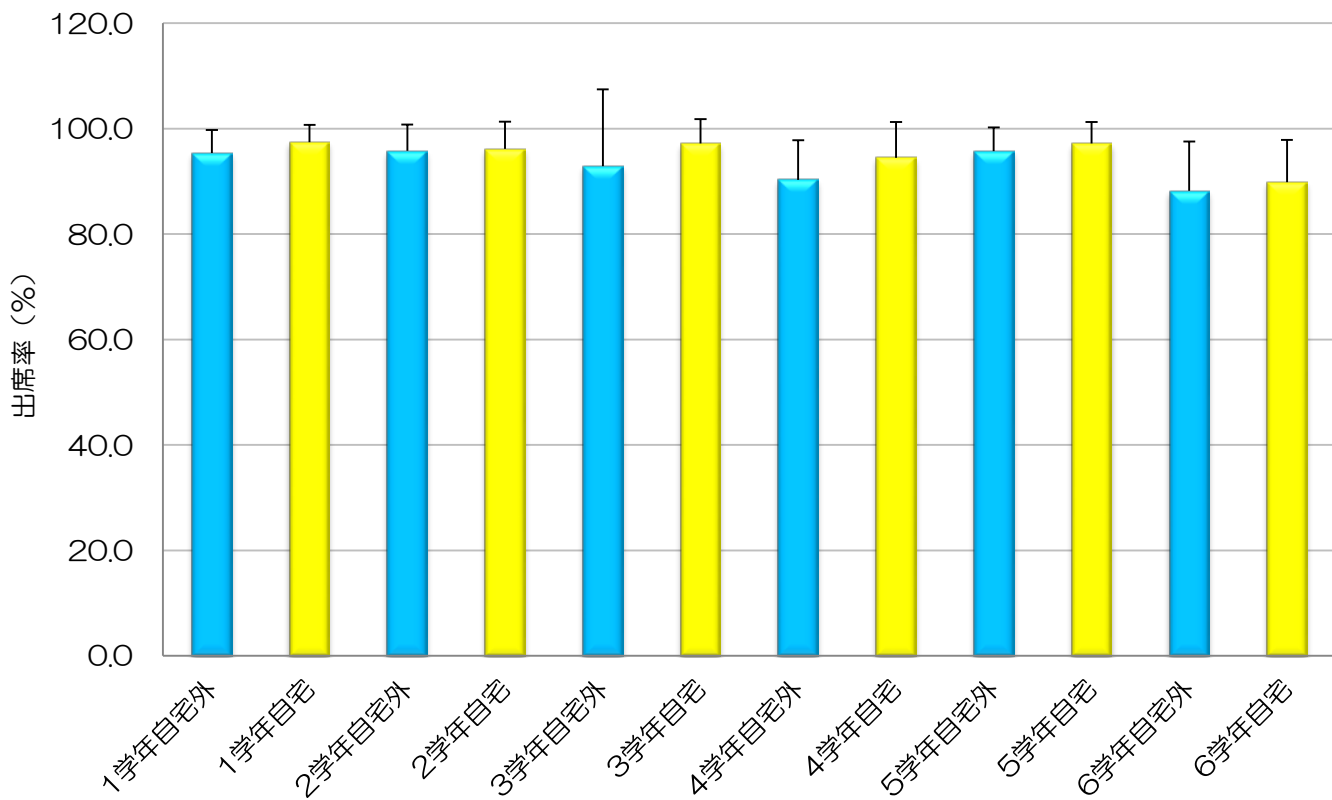
北海道医療大学全学年



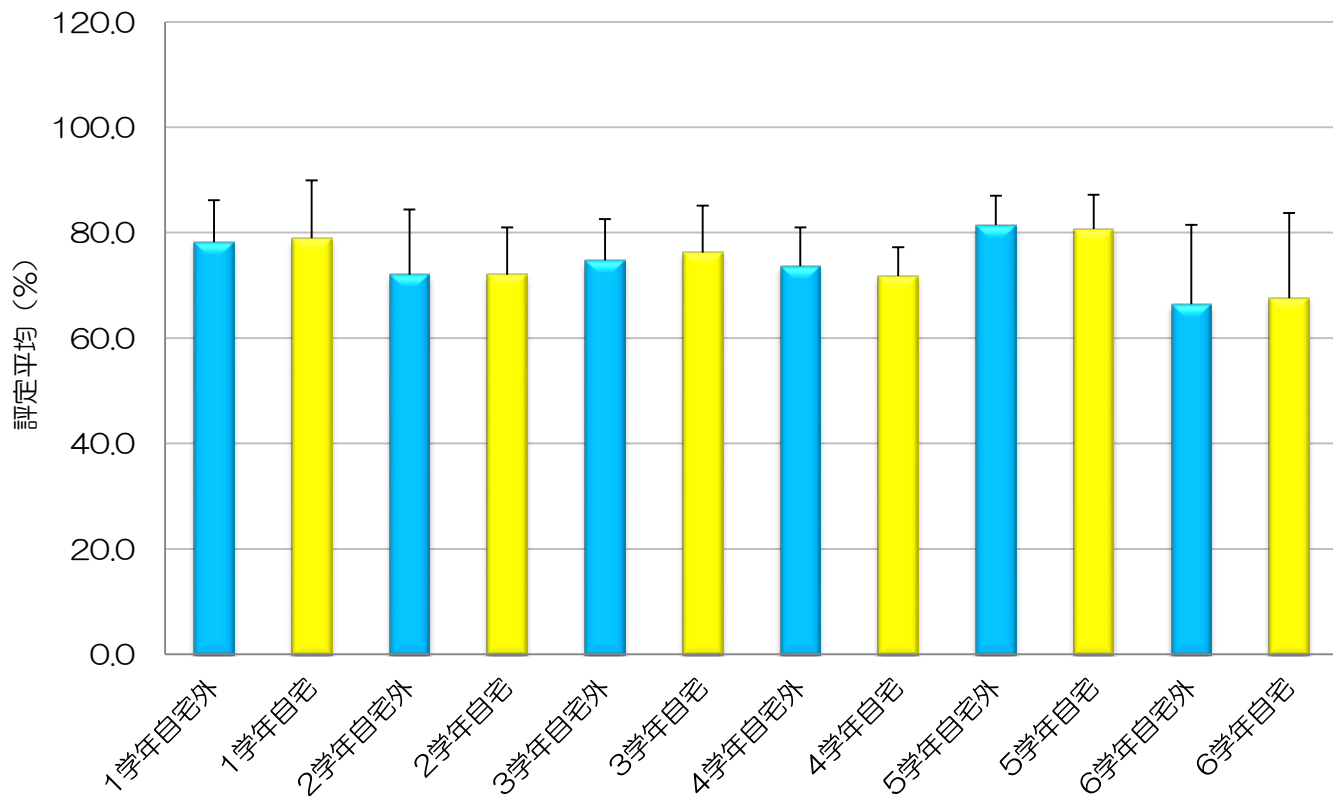
福岡歯科大学 出席率



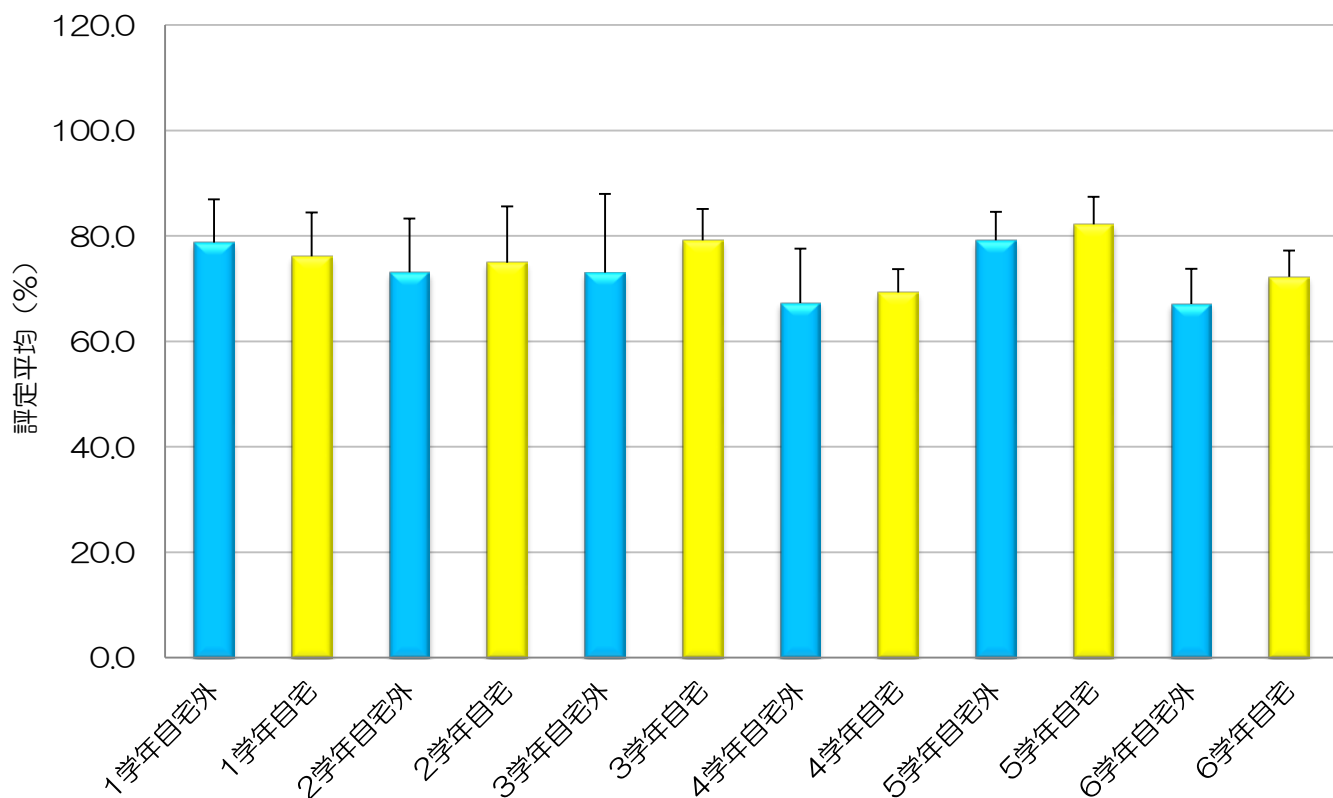
北海道医療大学 出席率



福岡歯科大学 評定平均



北海道医療大学 評定平均



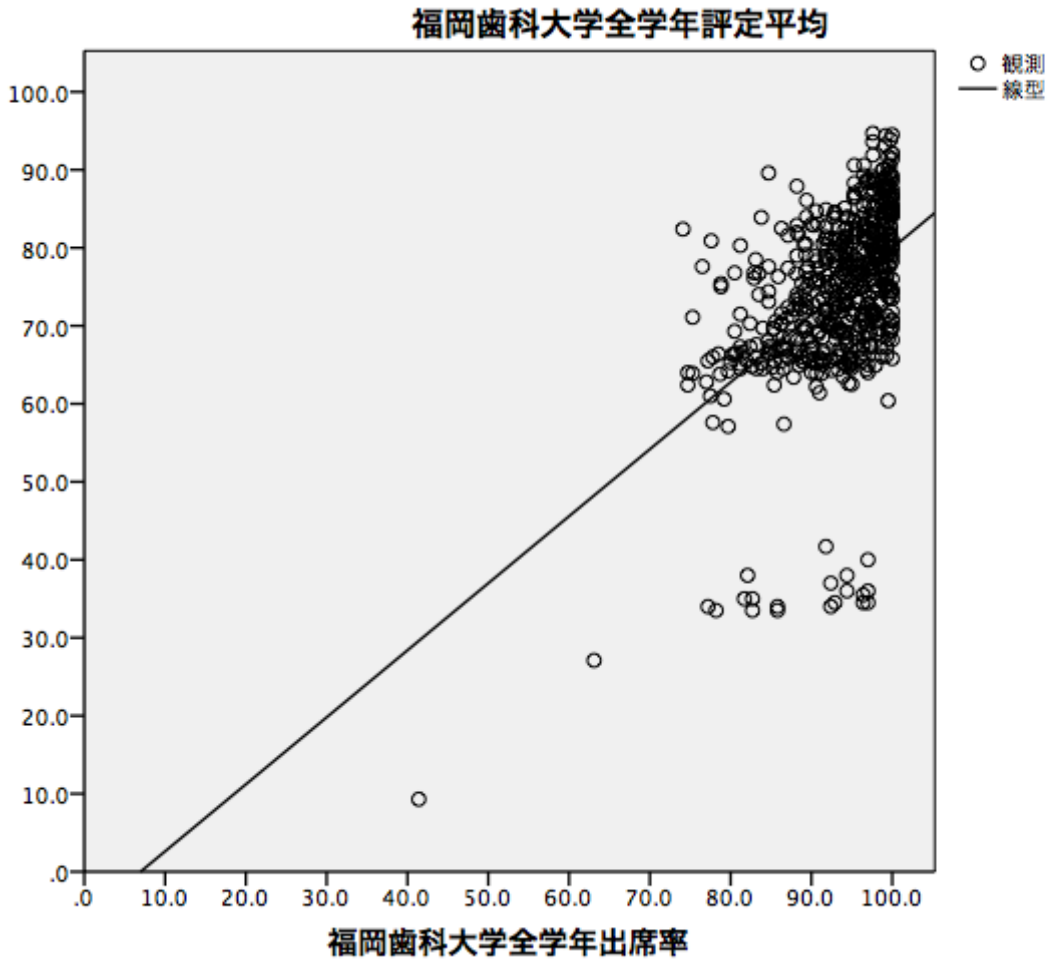
出席率と評定平均との関係分析

対象 福岡歯科大学1～6学年568人、北海道医療大学1～6学年402人（休学者を除く）

調査データ 平成26年度 出席率（％）
平成26年度 評定平均（％）

住居	福岡歯科大学		北海道医療大学	
	人数	学年別人数	人数	学年別人数
1 学年自宅外	79	99	40	73
1 学年自宅	20		33	
2 学年自宅外	80	108	40	64
2 学年自宅	28		24	
3 学年自宅外	78	99	38	51
3 学年自宅	21		13	
4 学年自宅外	67	82	40	58
4 学年自宅	15		18	
5 学年自宅外	55	79	32	47
5 学年自宅	24		15	
6 学年自宅外	73	101	87	109
6 学年自宅	28		22	
全学年自宅外	432	568	277	402
全学年自宅	136		125	

福岡歯科大学全学年

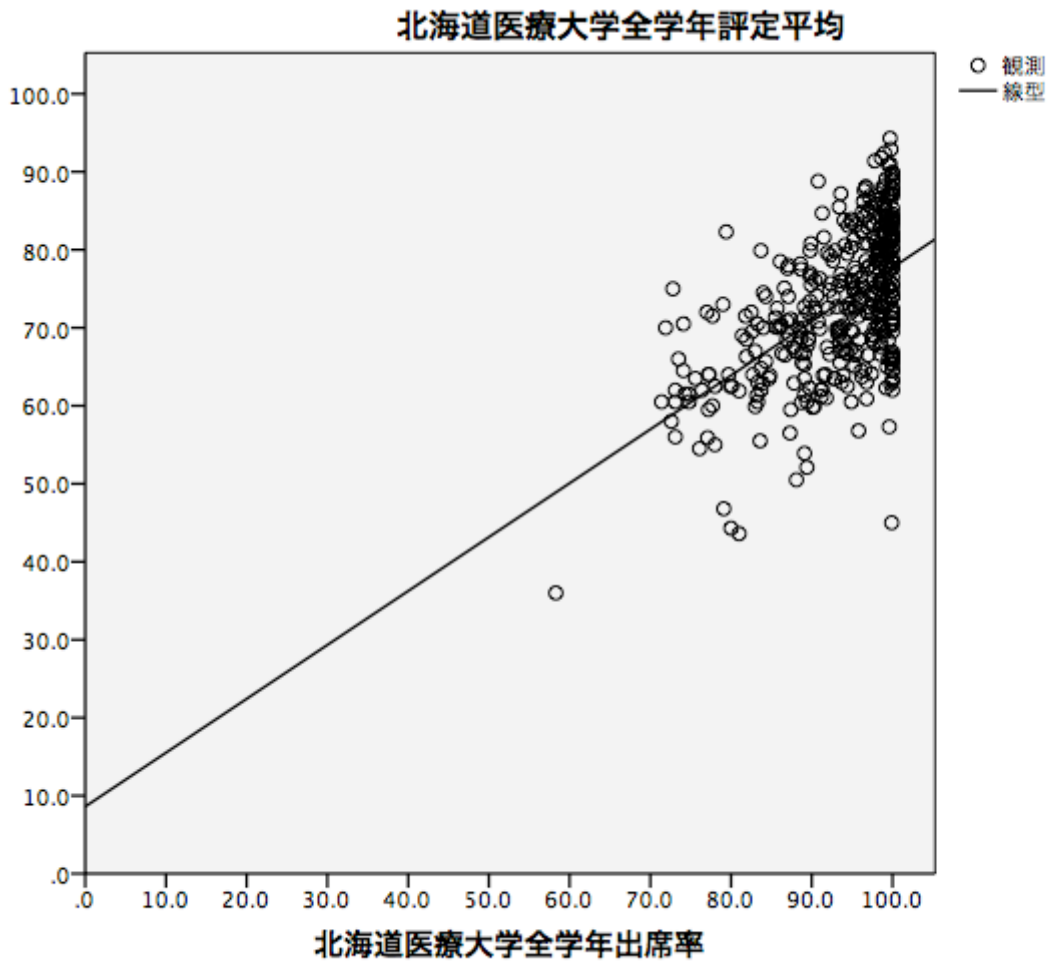


回帰直線 $Y = -5.981 + 0.859 \times \text{出席率}$

相関係数 0.497

有意確率 $0.000 \leq$ 有意水準 0.05 \Rightarrow 回帰直線は予測に役立つ

北海道医療大学全学年



回帰直線 $Y=8.597+0.691 \times \text{出席率}$

相関係数 0.550

有意確率 $0.000 \leq$ 有意水準 0.05 \Rightarrow 回帰直線は予測に役立つ

出席率（全体出席率平均以上群/平均未満群）と評定平均との関係分析

対象 福岡歯科大学1～6学年568人、北海道医療大学1～6学年402人（休学者を除く）

調査データ 平成26年度 出席率（%）
平成26年度 評定平均（%）

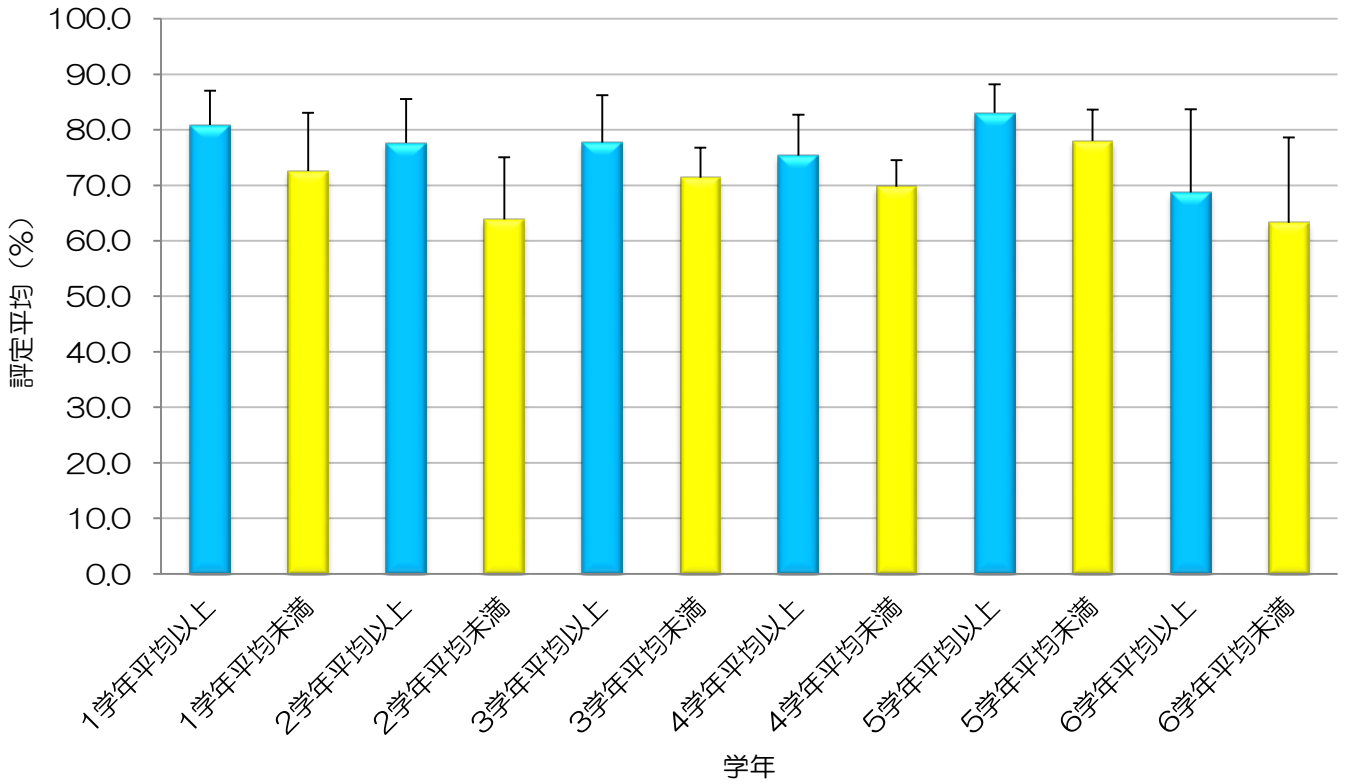
福岡歯科大学

学年	出席率平均（%）	平均以上（人）	平均未満（人）
1学年	96.3	69	30
2学年	91.7	64	44
3学年	93.8	58	41
4学年	94.5	52	30
5学年	91.6	50	29
6学年	91.8	65	36

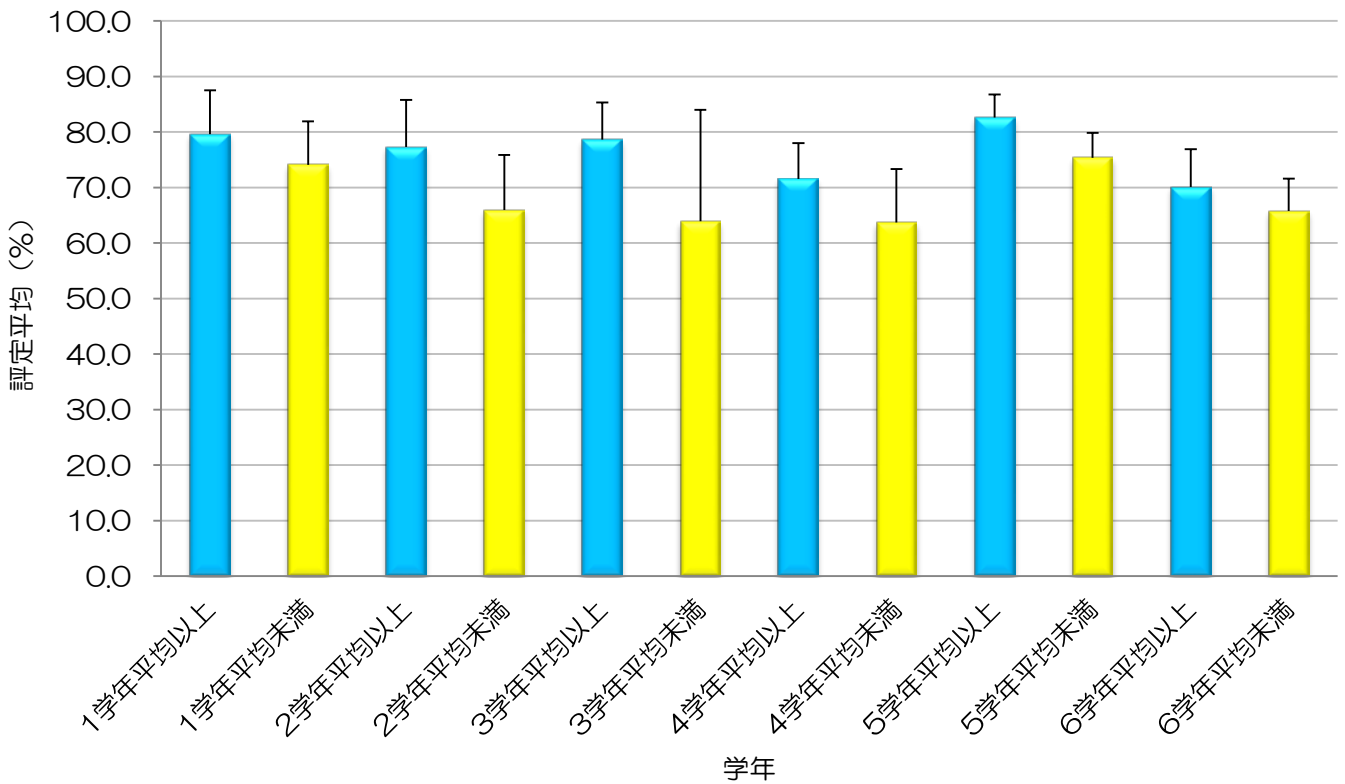
北海道医療大学

学年	出席率平均（%）	平均以上（人）	平均未満（人）
1学年	96.3	46	27
2学年	95.9	44	20
3学年	94.0	37	14
4学年	91.6	31	27
5学年	96.2	31	16
6学年	88.5	59	50

福岡歯科大学評定平均



北海道医療大学評定平均



分析結果1

住居（自宅外/自宅）と出席率・評定平均との関係の分析

住居が自宅外と自宅で出席率・評定平均の差は、両大学各学年ともごくわずかであった。全学年でも、両大学とも住居と出席率・評定平均の間に大きな差は認めなかった。住居（自宅外/自宅）と出席率および住居（自宅外/自宅）と評定平均との間には特に関係は認められなかった。

出席率	福岡歯科大学			北海道医療大学		
	人数	平均	標準偏差	人数	平均	標準偏差
住居						
1学年自宅外	79	96.3	4.7	40	95.4	4.4
1学年自宅	20	96.4	4.8	33	97.4	3.3
2学年自宅外	80	91.8	9.3	40	95.8	5.0
2学年自宅	28	91.5	8.8	24	96.1	5.2
3学年自宅外	78	93.5	5.3	38	92.9	14.6
3学年自宅	21	95.0	5.9	13	97.2	4.6
4学年自宅外	67	94.3	5.5	40	90.3	7.5
4学年自宅	15	95.7	4.0	18	94.5	6.8
5学年自宅外	55	91.4	6.2	32	95.7	4.5
5学年自宅	24	92.0	6.4	15	97.2	4.0
6学年自宅外	73	91.2	4.9	87	88.2	9.4
6学年自宅	28	93.4	3.9	22	89.8	8.1
全学年自宅外	432	93.2	6.5	277	92.1	9.1
全学年自宅	136	93.7	6.2	125	95.4	6.0

評定平均	福岡歯科大学			北海道医療大学		
	人数	平均	標準偏差	人数	平均	標準偏差
住居						
1学年自宅外	79	78.2	8.0	40	78.7	8.2
1学年自宅	20	79.0	10.9	33	76.2	8.3
2学年自宅外	80	72.0	12.4	40	73.1	10.2
2学年自宅	28	72.0	9.0	24	74.9	10.7
3学年自宅外	78	74.8	7.8	38	73.0	15.0
3学年自宅	21	76.2	8.9	13	79.2	5.9
4学年自宅外	67	73.7	7.3	40	67.3	10.3
4学年自宅	15	71.7	5.5	18	69.3	4.5
5学年自宅外	55	81.4	5.6	32	79.2	5.4
5学年自宅	24	80.7	6.5	15	82.2	5.2
6学年自宅外	73	66.5	15.0	87	67.1	6.7
6学年自宅	28	67.6	16.2	22	72.2	5.0
全学年自宅外	432	74.2	11.0	277	71.9	10.5
全学年自宅	136	74.3	11.4	125	75.3	8.2

分析結果2

出席率と評定平均の分析

両大学の全ての学年において、出席率が高くなると評定平均も高い傾向が認められた。しかし福岡歯科大学の1・4・5・6学年、北海道医療大学の1・5・6学年では、他の学年と比較するとこの傾向が弱く、両大学とも1学年を除く低学年において、高学年より出席率と評定平均の間にこの傾向が認められた。

出席率の平均を基準に平均以上群と平均未満群の2グループに分け分析すると、両大学の全学年において、出席率平均以上群のほうが出席率平均未満群より評定平均が高い傾向が認められた。

福岡歯科大学

出席率	評定平均	標準偏差
1学年平均以上	80.9	6.2
1学年平均未満	72.6	10.5
2学年平均以上	77.6	7.9
2学年平均未満	63.9	11.2
3学年平均以上	77.7	8.5
3学年平均未満	71.4	5.4
4学年平均以上	75.4	7.3
4学年平均未満	69.8	4.8
5学年平均以上	83.1	5.2
5学年平均未満	78.0	5.6
6学年平均以上	68.7	15.0
6学年平均未満	63.3	15.4

北海道医療大学

出席率	評定平均	標準偏差
1学年平均以上	79.6	7.9
1学年平均未満	74.1	7.8
2学年平均以上	77.3	8.5
2学年平均未満	65.9	9.9
3学年平均以上	78.6	6.7
3学年平均未満	63.9	20.1
4学年平均以上	71.6	6.5
4学年平均未満	63.7	9.6
5学年平均以上	82.6	4.2
5学年平均未満	75.4	4.5
6学年平均以上	70.1	6.8
6学年平均未満	65.8	5.8